

THE RINGO STAR 食育活動

未来へ繋ぐ りんごのおいしさ そして農業の尊さ

彼らが生産活動やPR活動と同時に力を入れているのが食育活動である。未来を担う地域の子どもたちに、地域農業の力や農家の存在、地元で採れるりんごのおいしさを伝えている。

就学前の子どもたちへのりんご贈呈や共に行う収穫体験、行政とタイアップした小中学校給食への供給や小学校での出前授業など、その活動は幅広い。

子どもたちの前に立つと彼らは「りんごの先生」へと姿を変える。中でも「出前授業」は見事だ。実際にりんごの果実や写真を使い、クイズや雑学を織り交ぜながら、りんごや農業に興味が出てくるよう授業を組み立てる。

また、時折飛んでくる突拍子もない質問にも、瞬時に答える知識の広さとその内容の深さには驚かされてしまう。笑いを起こす場面と真剣な部分の絶妙なメリハリ

に、子どもたちはもちろん、担任の先生や取材にきた報道関係者までもが引き込まれていくのだ。彼らの存在は、子どもたちの目に焼き付き心に刻まれているだろう。そしていつの日か、この若き農業者たちに憧れ、農業に携わる新たな希望の光が生まれるだろう。

1~6.地元保育園児との収穫体験。丁寧に指導する会員と園地に輝く園児の笑顔。採れたてのりんごはそのまま味わうのが収穫後の楽しみ。7~11.大好評の小中学校での「出前授業」と、児童と一緒に楽しむ「りんご給食の日」。りんごの話に花が咲く



もとりんごについて 知ってほしい

りんごの栽培風景

1年間の作業動画制作中！ ～より深い出前授業を～

グループでは、年間を通したりんご栽培作業や作業現場の思いを収録した動画作りを今年度から始めている。

前段でも述べたように、ほ場の写真や実物のりんごを使って行う授業は、子どもたちは目を輝かせながら聞いているし、学校からも好評だ。でも、そこに満足しないのが彼らの凄さである。りんごや農家の魅力を伝えるためにはどうしたらいいか考え、あれやこれやと意見を出し合う。その中で彼らが一番伝えたい思いを表せるのがりんご作業の1年を映し出す「動画」だった。そうとなれば即行動！作業が盛んな忙しい時でも集合し撮影している。



動画には会員が出演し、各生育ステージの作業を撮影。(株)企工舎と共に撮影・編集しており、子どもたちがりんごについての知識向上や興味を持ってもらえるように知恵を出し合い、工夫して制作。

出前授業の中でも、良品生産を決める最も重要な作業として紹介している摘果作業。手元のアップや摘果のポイントを撮影

りんごの花が咲いた頃から始まった撮影は、摘果や防除、葉摘み、収穫などを撮影していく。現場でしか分からない空気感や、農家の思いを乗せて伝える。来年には、制作中の動画を使って授業を進める予定だ。

2月

若手果樹生産者交流会

1月

剪定交流会

12月

サンふじ販売促進会

見事
優秀賞を受賞！
JAでも表彰し
果樹部会全体で
祝福！



10月~11月

JA全農いわて主催「いわて純情りんごコンテスト」に出品



10月

紅いわて国体でのりんごPR販売促進活動



9月~12月

小中学校給食へりんごを供給

9月~10月

小学校での出前授業



県内外の消費地へ向かい、消費者と顔を合わせながら販売促進

9月

紅いわて品質調査
保育園児との紅いわて収穫体験
紅いわて販売促進会

6月~8月

会員園地巡視会

会員たちの園地を見学し、意見交換や情報交換を行いながら切磋琢磨し合う

6月

長野県での先進地研修

平成28年

現地指導会(80回)
各種講習会(9回)

2月

剪定交流会

11月~12月

若手果樹生産者交流会



11月

未就学児へのりんご提供

9月 紅いわて
10月 ジョナゴールド
11月 蜜入りふじ(賢治りんご)
12月 冬恋はるか
1月 ふじ
2月 シナノゴールド



9月~2月

花巻市内の小中学校給食へ季節のりんごを供給

9月~11月

小学校での出前授業